



次期学習指導要領に向けて

出典：「令和7年7月4日 中央教育審議会 教育課程企画特別部会資料1」

障害のある子供に対する教育課程の充実

－特別支援学級、特別支援学校－

<特別支援学級における特別の教育課程の質の確保>

- 特別支援学級に在籍する児童・生徒一人一人の障害の状態や特性等に応じた教育課程の編成・実施をこれまで以上に各学校に促すため、自閉症・情緒障害などの障害種ごとの配慮事項を示すことや、自立活動の指導については、自立活動の時間のみならず特別支援学級の教育活動全体を通じて指導を実施することを明示する方向で要検討

- 特別支援学級の児童・生徒が大半の時間を通常の学級で学んでいる場合、学びの場の変更が必要。通級による指導を利用する際の特例的な取扱いも踏まえ、通級による指導の更なる活用を促すことについて要検討



<特別支援学校の教育課程の充実>

- 自立活動について、各教科等との関連付けをこれまで以上に徹底し、自立活動の時間に加えて、学校の教育活動全体の取組となるよう、見直しを図る方向で要検討
- 知的障害者である児童・生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科においては、小・中・高の各教科に準じつつ、知的障害の特性や発達の段階等を踏まえた構造化について要検討
- デジタル学習基盤の活用について、障害の状態や特性等を踏まえた活用の在り方を要検討

<障害のある子供と障害のない子供が共に学ぶ機会の充実>

- 交流及び共同学習の意義について、障害のある子供と障害のない子供が共に協働的に学び合うことの重要性を示す方向で要検討

学ぶことと考えることは、どちらも大切

学んで思わざれば、^{すなわ}則ちくらし。思いて学ばざれば、^{すなわ} ^{あやう}則ち殆し。

(訳) 人から学んだだけで自分で考えてみることをしないと、何もはっきりとは分からない。
一人で考え込むだけで、広く学ばなければ、狭く偏ってしまう危険がある。

出典：「壁を乗り越える論語塾」安藤貞子著（PHP研究所）